

新しい学習指導要領の家庭科の目標や、学習内容の改訂について、
ご説明させていただきます。

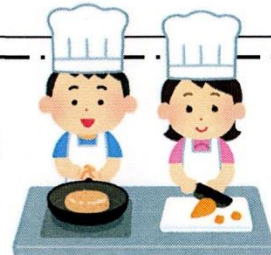


家庭科主任

目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて、日常生活に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- (2) 日常生活の中から問題を見いだし、課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。
- (3) 家庭生活を大切にする心情を育み、家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養う。



<新しい学習指導要領の改訂に伴い、家庭科の授業で大切にしたいこと>

- ・**題材を通して、日常生活の中から、「なぜ?」「どうして?」と課題を発見し、解決のために取り組むこと。**
- ・**基礎的・基本的な知識及び技能の習得に粘り強く取り組むこと。**
- ・**実践を振り返って、新たな課題を見つけ、自分から進んで学ぼうとすること。**
- ・**自分の生活が家族や地域と深く関わっていることを認識したり、自分の成長を自覚して実践する喜びに気付いたりできること。**

自分や家族のために、学校で学んだことを家庭で実践しましょう。

※小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 家庭科編 文部科学省 参考

授業公開を実施しました。

12月10日（木）11日（金）2・3時間目

今年度、初めての授業公開を行いました。保護者の方々は、地域別分散授業公開にご協力いただきありがとうございました。10日（106名）・11日（102名）とたくさんの保護者の方に、子供たちの授業の様子を参観していただきました。

スクールカウンセラー

児童の臨床心理に関して専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラーが、児童の心の相談や、保護者への助言・援助を行います

今月の相談日は、

令和3年1月28日（木）

午前 9:30～11:00

※何かご相談があれば、ご連絡ください。

校長室での表彰式



新型コロナウイルス防止の措置として全校の前での表彰式が行わず、校長室での表彰式となりました。身体障害者福祉のための美術展や郷土を描く美術展・図書館調べるコンクール・NIE（新聞コンクール）・読書感想文コンクール等の表彰を行いました。

校内授業研究会



本校では、「思考力・表現力を高め、互いに学び合う赤二っ子の育成 ～読解力を高め自分の言葉で表現するための指導～」を学校課題研究主題として国語科の研究を行っています。

考える力や感じたり想像したりする力を養うこと、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め自分の思いや考えをもつことができる児童を育てたいと考えています。発達段階における目標を下の表にまとめ実践しています。

低学年	順序立てて考える力や考えたり想像したりする力を高め、友達との関わりの中で、自分の思いや考えを <u>もつこと</u> ができる力。
中学年	筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を高め、友達との考えの相違を比較して、自分の思いや考えを <u>まとめる</u> ことができる力。
高学年	筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を高め、相手や目的状況に応じて伝え、自分の思いや考えを <u>広げる</u> ことができる力。

3年1組 場面をくらべながら読み、感じたことをまとめよう。

「ちいちゃんのかげおくり」ローテーション学習（アニメーション）



「ダウトをさがせ!」



「史上最大のクイズ作戦」



「物語バラバラ事件」

2年1組 まとまりに分けて、お話を書こう。

「お話のさくしゃになろう」



5年1組 伝記を読み、自分の生き方について考えよう。

「やなせたかしーアンパンマンの勇気」

